

指名選手（DPルール）について

4 - 5 項 指名選手（DP / DESIGNATED PLAYER）

- 1 . 指名選手（DP）は打撃専門のプレイヤーで、どの守備者につけてもかまわないが、試合開始前に打順表にその記号（DP）と氏名・ユニフォームナンバーを記入しなければならない。
- 2 . DPの守備者（ / DEFENSE ONLY）は守備専門のプレイヤーで、打順表の10番目に記入しなければならない。
- 3 . DPの打順は、その試合中変更することはできない。
- 4 . DP、DEFOがスターティングプレイヤーであれば、いったん試合から退いても、いつでも一度に限り「再出場」できる。ただし、自己の元の交代者と交代しなければならない。
- 5 . DPはいつでもDEFOの守備を兼ねることができる。また、DEFOはいつでもDPの打を兼ねることができる。
- 6 . DP、DEFOはいつでも控え選手と交代できる。

（注 1）DPがDEFOの守備を兼ねるときには、DEFOはいったん試合から退いたことになる。DEFOが再出場・交代しないときは、試合に出場している人数は10人から9人になる。

（注 2）DEFOが再出場、10番目の守備専門のプレイヤーに戻るか、DPを兼ねて打撃と守備の両方をできる。

（注 3）DPとDEFOが入れ替わって、二人同時に試合に出場することはできない。

DPは守備のみ、DEFOは攻撃のみのプレイをすることはできない。

（注 4）DPは再出場するとき、自己の元の打順に戻って再出場しないと再出場違反になる。

（注 5）DPおよびDEFOのいずれの交代についても必ず通告しなければならない。

効果 5 項

（1）無通告交代（不正交代）の場合には、4 - 7 項（効果）7を適用する。

（2）再出場違反の場合には、4 - 6 項（効果）3を適用する。

（3）無通告で再出場違反の場合には、両方の効果を適用する。

（4）これらの違反には、相手チームから審判員に申し出があったときにペナルティが適用される。